

事業所名

スマイルさざ (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

R6

年

11

月

25 目

法人（事業所）理念		「今日もたくさん笑ったなあ、たのしかった」と思ってくれるよう、そして子どもたちや保護者の方の日々の暮らしの中で大切な居場所でありたい。										
支援方針		小集団活動を通じて、さまざまな体験をしながら自立、生活にむけてできる事をふやしていく。										
営業時間		平日 休日	9 8	時	30 30	分から	18 17	時	30 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・来所時の検温 ・心身の状態の把握（来所後や送迎時に確認をする） ・集団活動においてラジオ体操などの基礎運動を取り入れ、体力の維持および運動能力の向上を支援する。 ・活動後の片づけやそうじなどする事で生活スキルの獲得の支援										
	運動・感覚	・感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。 ・施設内、外での運動を取り入れ、身体機能向上できるように支援をする										
	認知・行動	・朝の会、帰りの会において天気、日付の把握と感覚・数の認知機能につなげる支援を行う。 ・活動時間を定時することにより時間の認知機能形成の支援 ・季節の変化への興味などの感性を養うための外出や行動の支援										
	言語 コミュニケーション	・集団活動や帰りの会などで発表の機会を提供し自発的な発言を促す支援を行う ・個人に合わせたコミュニケーションツール（写真・絵・カード・具体物）を使用し、意思の伝達が円滑にできるように支援を行う										
	人間関係 社会性	・アタッチメント形成 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるような支援										
家族支援		・適宜面談を行い必要に応じ助言を行う						移行支援		・送迎時などに情報の共有を行う		
地域支援・地域連携		・地域行事などに参加する						職員の質の向上		・全体会議にて勉強会の実施 ・外部研修に参加		
主な行事等		・年間行事として夏祭り、クリスマス会、もちつき大会の実施 ・月で活動予定表を作成し実施										